

# 弘前大学学報



創立50周年記念会館 みちのくホール

第 60 号  
平成21年3月号

**学内ニュース**

○平成20年度弘前大学学位記授与式告辞	弘前大学長 遠藤正彦	1
○平成20年度弘前大学大学院学位記授与式告辞	弘前大学長 遠藤正彦	5
○平成20年度弘前大学学位記授与式を挙	-----	8
○弘前大学永年勤続者表彰	-----	9
○定年退職教員に弘前大学表彰を授与	-----	11

**学 事**

○学内紀要	-----	12
-------	-------	----

**諸 会 議**

-----	12
-------	----

**人 事**

○人事異動	-----	16
-------	-------	----

**主要日誌**

-----	20
-------	----

**学内規則**

-----	21
-------	----

- 弘前大学教員免許状更新講習実施規程の制定
- 国立大学法人弘前大学学長候補者選考規程等を廃止する規程の制定
- 国立大学法人弘前大学学長候補者選考規程施行細則を廃止する細則の制定
- 弘前大学北日本新エネルギー研究センター規程の制定
- 弘前大学北日本新エネルギー研究センター運営委員会規程の制定
- 弘前大学白神自然観察園規程の制定
- 弘前大学白神自然観察園運営員会内規の制定
- 国立大学法人弘前大学職員の勤務時間、休暇等に関する規程の一部改正
- 弘前大学学則の一部改正
- 弘前大学大学院学則の一部改正
- 弘前大学教育学部規程の一部改正
- 弘前大学教育学研究科規程の一部改正
- 弘前大学理工学研究科規程の一部改正
- 弘前大学農学生命科学部規程の一部改正
- 弘前大学農学生命科学研究科規程の一部改正
- 弘前大学農学生命科学部長候補者選考規程の一部改正
- 国立大学法人弘前大学管理運営規則の一部改正
- 国立大学法人弘前大学の学内規則等の区分及び制定改廃の手續等に関する規程の一部改正
- 国立大学法人弘前大学における教員の任期に関する規程の一部改正の一部改正
- 国立大学法人弘前大学職員就業規則の一部改正
- 国立大学法人弘前大学契約職員就業規則の一部改正
- 国立大学法人弘前大学パートタイム職員就業規則の一部改正

- 国立大学法人弘前大学職員給与規程の一部改正
- 国立大学法人弘前大学契約職員等給与規程の一部改正
- 国立大学法人弘前大学特任教員給与細則の一部改正
- 国立大学法人弘前大学科学研究費補助金経理事務取扱規程の一部改正
- 国立大学法人弘前大学旅費規程の一部改正
- 国立大学法人弘前大学会計機関等の事務及び職位等に関する規程の一部改正
- 弘前大学医学部附属病院長候補者選考規程の一部改正
- 国立大学法人弘前大学寄附講座及び寄附研究部門規程の一部改正

## 平成20年度弘前大学学位記授与式

### 告 辞

弘前大学長 遠藤 正彦



「丘の日ざしは あかるくて 雑木林の  
ならの芽が あかくけむって 伸びるから  
春はほらほら もうすぐ そこまで来ている  
よ」。これは富田博作詞、海鋒義美作曲の「春  
のあしおと」と題し、第二次世界大戦後、東  
北地方で歌われた「東北うたの本」という童  
謡歌集の中の一曲の歌詞です。

この童謡にあるように、今日この頃、弘前を囲む山々は、残雪の間の木々が赤みを帯びて春の到来を告げています。この希望に満ちた春の到来と共に、北国の弘前大学は希望にあふれた卒業生1,363名と共に、学位記授与式を迎えています。平成20年度の学位記を授与された皆さん、誠におめでとうございます。また、本日まで御子弟を理解し、支えてこられた保護者や御関係の皆さんにも、心からのお祝いを申し上げます。

皆さんは、弘前大学で学んだ4年または6年に思いを馳せ、これから進む社会に又はこれから進む大学院に、希望を持ちそして闘志を燃やしていることでしょうか。そうした皆さんを、皆さんの母校・弘前大学は応援しております。

今は正に、不況の社会の中にあります。しかし、今年は、先に紹介した戦争後の疲弊と困窮の中に生まれた童謡集「東北うたの本」と同じ時期の昭和24年に、新制大学として弘前大学が創立され、今年は満60周年に当たる年であります。そして5年前、国立大学法人化して、本学はめざましく発展して勢いが出てまいりました。今社会は経済的に不況であると言っても、本学はこの勢いに裏打ちされた自信をもって、皆さんを送り出します。平成20年度学位記を授与された皆さん、自ら学んできた母校・弘前大学に自信と誇りをもってがんばって欲しいと願います。

さて、先程も申し上げた通り、弘前大学は戦後の昭和24年に創立されて以来、今年で満60年になります。その間、様々な困難な状況を乗り越えて、北東北に中規模総合大学としてしっかりと存在を示すまでに至りました。その弘前大学の発展の中で、国際化教育も本学の伝統の一つであります。これから本学の国際化教育について話をしようと思います。

この弘前大学の国際化教育に尽くされたお一人の方を御紹介いたします。その方は、弘前大学の一回生入学で、第十一代学長であった弘前大学名誉教授吉田豊先生です。

弘前大学の国際化教育に尽くされた先生の御略歴を申し上げます。先生は青森県藤

崎町の御出身で、東奥義塾高校時代に出会った米国ミネソタ大学出身の宣教師から国際化の感化を受け英語を学び、弘前大学医学部に進学しました。そこで同宣教師や松永藤雄医学部教授からアメリカ留学の勧めがあり、弘前大学留学生第一号として渡米しました。今とはちがって、太平洋横断二週間の船旅でした。留学先のアイ



オワ州コーネル大学で2年間学んでバチェラー・オブ・アーツの学位を取得して帰国、本学医学部卒業後、自ら進んで名古屋の米軍の空軍病院でインターン、その後再度渡米しミネソタ大学医学大学院メイヨ・クリニック、ここは米国でも規模・学術ともにトップクラスの病院ですが、ここで血液学・消化器病学を学び、帰国して本学医学部第一内科学教室の助手になりました。

ここまでの先生の御紹介すべき大事なことは、敗戦国でありながら戦勝国の英語を自ら進んで学んでいったことです。そして、徹底的に自ら国際化に努めたことです。

先生はその後、講師、助教授を経て、昭和50年教授、昭和63年医学部長、そして平成8年から平成14年まで第11代の弘前大学長を務められました。御専門の内科学においては、大腸がん集団検診法の確立など世界的業績がありますが、今日は先生の弘前大学の国際化教育の御功績について御紹介致します。

まず吉田先生の本学における国際化教育は、医学教育における国際化の重要性を感じ取られ、三沢市の米国空軍病院でのエクスターンシップとして、本学医学部学生を夏期休暇中2～3週間実習させるということ交渉し、平成7年より実施しました。

弘前大学と海外の大学との大学間協定、いわゆる姉妹校協定は、アメリカ・テネシー大学マーチン校と本学との昭和55年7月の協定が初めてのものですが、この姉妹校協定を結ぶ2年前から、吉田先生を中心に医学部では交流が行われておりました。先生は、学長に在任されておられた6年間に、アメリカ・メイン州立大学初め、ルーマニア、ハンガリー、中国等、11か国16大学との姉妹校協定を結びました。現在弘前大学は、海外25大学と協定を結び、これらの大学を含め、海外20か国52大学から約150名の留学生を受け入れています。

国際交流の本学の拠点は、吉田先生が学長の折、学内措置として平成12年より国際交流センターを設置して始まりました。それを基に、平成15年文部省予算として、本学に留学生センターが設置されました。合わせて留学生会館も建設されました。

先生は、その他本学の国際化教育について様々な働きをされました。先生は平成14



年学長を退官されましたが、その時に弘前大学同窓会に学生のためにと基金をつくられました。これは吉田賞と呼ばれ、毎年TOEIC、即ち、国際コミュニケーション英語能力テストの受験者の中から、成績優秀者を表彰するもので、現在まで34名がこの吉田賞を受賞しています。中には970、980点という高得点の学生も何人か含まれています。今年の卒業生の中にも、数名の受賞者

がおります。

本学も御承知の通り、本学に入学後、教養教育である21世紀教育の英語教育において、入学者全員に対しTOEICを実施し、その結果によりクラス編成を行っております。

最近では、理工学部と農学生命科学部の卒業論文や、大学院医学研究科、理工学研究科と農学生命科学研究科の修士論文や博士論文が英文で作成され、それが国際誌に掲載されたり、また学会賞を受賞すると云うことが多数出てまいりました。

国際化教育の推進の結果、本学の卒業生の中で、国内外の国際関係機関又は外国企業等で活躍する者が増えています。例えば、6年前の平成15年重症急性呼吸器症候群、いわゆるサーズ（SARS）が世界で猛威を振るっていた時、感染拡大を阻止した世界最初の国がベトナムですが、そのベトナムでのリーダーが日本人であったとして広く世界に紹介されました。本学医学部出身の国立国際医療センター医師の小原博さんでありました。また、平成13年ハワイ沖で漁業実習船「えひめ丸」が米軍の原子力潜水艦と衝突沈没する事故や北朝鮮拉致被害者等の家族・遺族のケアに携わって、後に川口順子外務大臣の第1回川口賞の受賞者となった外務省医務官・仲本光一さんも本学医学部出身です。国際緊急援助隊として活躍しているのは医学部出身・朝日茂樹さんです。その他、ネパールやタイ等、アジア・アフリカ・中南米で医療活動や教育活動を行っている多くの日本人の中に、本学出身者が多数含まれています。

昨年、英国でロンドン警視庁、いわゆるスコットランドヤードで、メトロポリタンポリス アラム パフォーマンス アワードとして、英国1,000社を超える警備会社の中から、優れた警備会社として9社が表彰されましたが、その中の一社、英国セコムの上長は、本学人文学部卒業の竹澤稔さんでした。

独立行政法人国際協力機構JICAの青年協力隊として活躍していた方は多数おります。最近では、本学理工学研究科出身の椎谷健一さんは、ウガンダでの理数教育に携わった方です。アメリカ・ニューヨークで著名なプロカメラマンとして活躍しているのは人文学部出身・三戸健秀さんです。またパナマ共和国商工省鉱物資源局の要職にあるのは理工学部出身の三上健治さんです。

平成9年のことになりますが、吉田先生学長の下で医学部が、カリブ海の島国・ジャマイカ国と、南部地域保健増進プロジェクトを立ち上げて、多数の医師団をジャマイカに送り込んで、保健調査・診療を行ったことがあります。その実施のための調印に、私がジャマイカを訪問した時、若い青年が現れて、私は弘前大学農学部出身ですと名乗りをあげてきたのが、石嶺琢也さんで、石嶺さんは、単身ジャマイカの企業でコーヒーの栽培管理にあたっていました。



このように、本学がめざましく国際化に対応して活躍しているのは、本学が英語教育を通じて、国際感覚を育てているからです。これは、英語に理解を示す多数の教員、特に吉田前学長がおられたからに他なりません。今では更に、本学はこれらの先生方の考えを受け継いで、更なる英語教育に力を入れようとしています。それは21世紀教育センター、国際交流センターと、人文学部並びに教育学部の外国語教員の方々です。

現在は国際化・グローバル化の時代と言われます。世界のどこかで起こった事件は、たちまち世界を駆けめぐります。アメリカのリーマン・ブラザーズの破綻は、一気に全世界を経済的不況に巻き込みました。こうした中、個人の国際化された資質と国際語としての英語の役割は益々重要になってきています。皆さんも、これからの社会で英語の素養を土台に、益々研鑽を積んで欲しいと願います。

弘前大学は、今年創立60周年を迎えます。皆さんは、その記念すべき年の卒業生です。本学は戦後の混迷の時代に地方の小規模大学として創立されましたが、60年間の本学の先輩方の努力によって、今では学問のすべての領域をカバーする人文学部、教育学部、保健学科を含む医学部、理工学部と農学生命学部と、それに直結した7つの大学院研究科を有する、北東北に自立性を高めた中規模総合大学として成長してきました。

皆さんは、皆さんのこの母校を誇りとして、自信を持って活躍して欲しいと願います。そして皆さんは、国内でも国外でも本学出身者と互いに連携して助けあいながら、また母校弘前大学の発展を学外から応援しながら、活躍して欲しいと願います。

私は学長として冒頭に紹介した、「東北うたの本 春のあしおと」と同じように、春を迎える希望に満ちた気持ちで、皆さんを送り出すことに喜びを感じています。

重ねて皆さんの学位記授与を祝し、皆さんの御健康といよいよの発展を心から祈念し告辞と致します。

平成21年 3月24日

弘前大学長 遠藤 正彦

## 平成20年度弘前大学大学院学位記授与式

### 告 辞

弘前大学長 遠藤正彦



銀色綿毛のねこ柳がふくらんで、春の到来を告げています。この春到来の喜びに合わせて、本日ここに弘前大学大学院学位記授与式が挙行され、大学院博士前期課程・修士課程184名、及び博士後期課程・博士課程33名の諸君に、修士及び博士の学位記が授与されました。諸君、誠におめでとうございます。この学位記は、諸君が本学で高度な専門教育を受けた証しであり、

また自らの研究の成果が実った証しでもあります。

最近本学の、特に理系の学部・大学院、即ち理工学部及び大学院理工学研究科、農学生命科学部及び大学院農学生命科学研究科、並びに大学院医学研究科において、学部の卒業論文や修士・博士の学位論文が国際誌に英文で掲載され、更に、学会賞を受賞する方が増えております。このことは、本学の研究レベルが、急速に向上していることを示すものであり、諸君の努力及び諸君を指導してこられた指導教員の方々には、心からの敬意を表しているところであります。

しかし、文系・理系を問わず、研究には今日的な研究課題や時流に乗った研究課題もありますが、世間の耳目を集めない地味な研究課題もあります。今日的な研究課題は、学問を動かし、社会を動かし、人間の生活や考え方も変えていくでしょう。反面、地味な研究の中には、当面は社会に大きな影響を与えないかも知れませんが、後に社会に大きな影響を与えた研究が多数あります。

本日は、その地味な研究が、当時は目立たなくても、後になって重要な問題として明らかになった例の一つを諸君に紹介しましょう。

今、東北新幹線は、平成22年青森までの開通を目指して工事が急ピッチで進んでいます。この東北新幹線の青森までの開通は、青森県全体の活性化のために期待されています。その新幹線は、やがて青函トンネルを経て北海道新幹線へと延びていくことが決定されています。

ところで、この青函トンネルは、開通当時、世界最長の海底トンネルとして我国の科学技術の高さをアピールしました。しかし、この世界最先端の土木技術を始めとした我国の様々な科学技術の陰で、忘れてはならないのが地味な環境医学の問題で、この問題の解決なしにはこの青函トンネルの開通は大変困難であったと言わざるを得ま



せん。今日は、この青函トンネル開通に、陰の力としてこれを支えてきた本学の誇りとする一研究者・弘前大学名誉教授 臼谷三郎先生を御紹介し、諸君に研究のあり方や、地味な研究とはどんなものかを考えていただきたいと思います。

臼谷三郎先生を簡単に御紹介致しますと、先生は、高知県の御出身で、徳島医科大学を御卒業後、徳島大学医学部助手、講師、助教授を経て、昭和34年助教授として本学に赴任してまいりました。当時、私は医学部の学生で、先生の公衆衛生学の講義を受講し、さっそうとした先生のお姿を今でも思い出すことができます。



先生は昭和42年教授に昇任し、弘前大学評議員等を歴任され、平成4年青森県弘前保健所長として御転出後、弘前大学名誉教授の称号を受けられました。先生は、今尚御健康で、弘前市内にお住いです。

先生のご研究は、一貫して公衆衛生学分野の農村医学、産業保健、公害、環境保全等に関するものです。

青函トンネルに話をもどしますと、世紀の大事業・青函トンネルの工事は、我国の科学技術の粋を集め完成の見通しをもって、昭和39年から着工されたのは言うまでもありません。しかし、全長約53.9kmに及び閉鎖空間としてのトンネル内の環境、特にトンネル掘削によって発生する粉じんの人体に及ぼす影響等は直ちに問題となりました。

特に最近のアスベスト粉じんによる肺がん発症の問題から、粉じんは今日の社会の重要な課題となっております。しかし、青函トンネル着工当時、社会では大気中の粉じんには全く関心が払われてはいませんでした。古くヨーロッパを初めとする世界中の炭鉱・鉱山・石切り場等では、大気中の粉じんを問題視することはなく、むしろ炭鉱・鉱山労働者には不可避のこととして処理され、その結果生じる呼吸器疾患も、宿命として片づけられておりました。

しかし、全長約53.9kmの完全閉鎖の青函トンネル工事現場での粉じんは、その対策を講じない限り、人体に重大な影響を与えるはずであります。

臼谷先生は、日本鉄道建設公団青函建設局の依頼を受けて、自ら青函トンネルに入り、労働衛生の立場から調査を開始し、約8年にも渡って調査を続けました。トンネル工事の先進導坑、本坑、時には切羽、即ち掘削の現場まで出向きました。そしてトンネル内の粉じんによる呼吸器障害、騒音による難聴、振動による振動障害、異常高温による熱中症等、多くの調査を続け、これを公団側へ伝え、共に対策を立てて実行に移しました。その結果、一部にじん肺の発症がありましたが、世紀の大工事として



は大きな問題もなく、この青函トンネルの大工事が無事に終了したことは、誠に喜ぶべきことと思います。

青函トンネル工事は、我国の科学技術の粋を集めたものとして華々しく取り上げられ、その結果は高く評価されていますが、その影で、しかも粉じんを始めとする地味な環境問題に対し、国民的理解も少なかった時代の、この問題への

取り組みには、驚きを感じます。

そして、青函トンネルに本学の研究者が縁の下の力持ちとして深く関わり、成功に導いたことに、学長として大変に誇りに思います。先生はその後、労働大臣、日本鉄道建設公団、労働基準局等から、数々の表彰を受けられました。

その後我国では、産業の発達と国民の意識の向上から、環境・公害問題は国民的重要な問題として取り上げられるようになりましたが、それまで耳目を集めない研究がこつこつと進められていたことには、敬意が払われなければならないと思います。

本日、学位記を授与された諸君は、どんなことでもこつこつと研究を重ねることが、人類に大きな貢献となることを、本日の弘前大学名誉教授臼谷三郎先生の御研究から理解されるでしょう。諸君は、これから社会に出て、または更なる大学院へ進学して、本学で学んだ文系・理系の高度専門的研究手法を駆使して、社会のために活躍されるよう期待します。諸君の輝かしい前途にエールを送り、告辞とします。

平成21年 3月 24日

弘前大学長 遠藤 正彦

## 平成20年度弘前大学学位記授与式を挙

平成20年度弘前大学学位記授与式は、3月24日（火）午前10時から弘前市民会館において、来賓、関係者出席の下、厳かに行われました。

始めに遠藤学長から学位記が各学部のそれぞれの代表の学生に手渡されました。

引き続き学長告辞、弘前大学学生歌の演奏が行われ、最後に「ほたるの光」を出席者全員で斉唱し、式典を滞りなく終えました。

この日は天候にも恵まれ、卒業、修了生の門出を祝福しているようでした。

式典終了後は、記念写真に収まるグループや後輩達から胴上げの祝福を受けるグループなど、市民会館前は、いつもながらの光景が繰り広げられました。

また、大学院学位記授与式は同日午後1時から創立50周年記念会館みちのくホールで、教育学部附属学校園の卒業式は、小学校が3月14日、中学校が3月5日、特別支援学校が3月11日、幼稚園が3月13日に各学校園においてそれぞれ執り行われました。

今年度の卒業者の内訳は、次のとおりです。

### ○弘前大学

#### 学士学位記

人文学部	342名
教育学部	239名
医学部医学科	102名
保健学科	213名
理工学部	293名
農学生命科学部	174名
計	1,363名

### ○弘前大学大学院

#### 修士又は博士前期学位記

人文社会科学研究科	9名
教育学研究科	35名
医学系研究科修士	4名
保健学研究科博士前期	21名
理工学研究科博士前期	76名
農学生命科学研究科	39名

#### 修士又は博士後期学位記

医学研究科	4名
医学系研究科博士	22名
理工学研究科博士後期	6名
地域社会研究科	1名

#### 論文博士

医学研究科	1名
-------	----

大学院 計	218名
-------	------

### ○附属学校園

小学校	112名
中学校	196名
特別支援学校	16名
幼稚園	39名
計	363名

## 弘前大学永年勤続者表彰 ～永年の功績を称える～

平成21年3月31日をもって退職される方々及び在職者に対する弘前大学永年勤続者表彰式が、3月19日（木）創立50周年記念会館みちのくホールにおいて、部局長等の列席の下に執り行われました。

式典では、遠藤学長から永年にわたり職務に精励されたその功績を称えて、表彰状と記念品が贈られました。

また、受彰者を代表して保健学研究科 教授 三浦 秀春 氏及び理工学研究科 教授 倉又 秀一 氏から、感慨を込めた謝辞が述べられました。

今回、表彰を受けられた方々は次のとおりです。

### 退職者表彰（37名）

法人内部監査室	笹森 守				
総務部	児玉 仁	菊池 誠			
財務部	相馬 好昭				
学務部	今 光雄	成田 秀次			
学術情報部	長内 登				
生涯学習教育研究センター	菅 世智子				
保健管理センター	佐々木大輔				
人文学部	村田 俊一				
教育学部	北田 俊之	菊池 良一			
医学研究科	加地 隆	工藤 剛	瀧川 明伸		
保健学研究科	三浦 秀春				
理工学研究科	雨森 道紘	道上 宗巳	中東 克美	長内 敏幸	
	工藤 靖宏				
農学生命科学部	高橋 秀直	小原 良孝	浅田 武典	古川 文男	
医学部附属病院	田村美代子	中田 伸一	千葉由起子	成田 静子	
	小嶋 由子	櫻庭 純子	工藤 優子	小金澤貴美子	
	長内 明子	伊藤 純子	相馬きぬ子	溝江みよ子	



退職表彰者

---

20年表彰（35名）

財務部	三上 徹				
学務部	佐々木 忠	長谷川直生			
施設環境部	畠山 清孝				
人文学部	田中 一隆	熊野真規子			
教育学部	吉田比呂子	北原 啓司	工藤 祥英		
医学研究科	元村 成彰	中根 明夫	中路 重之	田澤 誠	
	平田 彰				
保健学研究科	工藤 幸清				
理工学研究科	宮永 崇史	倉又 秀一	鶴見 實	高橋 信介	
農学生命科学部	姫野 俵太	戸羽 隆宏	石川 隆二	鈴木 裕之	
	澁谷 長生	浅原百合子	工藤 公樹		
医学部附属病院	橋本 浩	山口 富雄	奈良 昌晃	楢木 聡	
	小島 佳也	浅利三和子	阿保 都子	太田 美紀	
	野呂 祐子				

(敬称略)



20年表彰者

---

---

## 定年退職教員に弘前大学表彰を授与

本学では、教育研究等の各種活動において顕著な功績がある教職員等に対して表彰を行っておりますが、この度、今年度末をもって定年退職する教員を対象とした弘前大学表彰式を3月16日（月）に事務局大会議室で行いました。

受表彰者は、保健管理センター所長として本学の保健管理業務及び学生の健康教育並びに学生生活の調査研究における顕著な功績により保健管理センター教授 佐々木 大輔氏、附属図書館長並びに教育研究評議会評議員として本学の発展に寄与、並びに知能情報処理を応用した研究を確立し特許を取得した多大な貢献により大学院理工学研究科教授 雨森 道紘氏、農学生命科学部長並びに評議員として本学の発展に寄与、並びに青森県農業への経営指導・政策提言による多大な貢献をしたことにより農学生命科学部教授 宇野 忠義氏、以上3名です。

授与式では遠藤学長から表彰状と記念品が贈呈され、これまでの労苦と大学発展への多大な貢献に対するねぎらいと感謝の言葉が述べられました。



遠藤学長（下左2番目）及び表彰を受けた方々

---

## 学内紀要

医学研究科の研究紀要が、次のとおり刊行されました。

- 弘前医学第60巻第1-4号（平成21年3月31日発行）

## 諸会議

### ▼役員会

3月2日（月）

#### 審議事項

- 1 学内諸規則等の一部改正について
  - (1) 弘前大学教育学部規程の一部改正
  - (2) 弘前大学大学院教育学研究科規程の一部改正
  - (3) 弘前大学大学院理工学研究科規程の一部改正
  - (4) 弘前大学農学生命科学部規程の一部改正
  - (5) 弘前大学大学院農学生命科学研究科規程の一部改正
- 2 弘前大学表彰について

#### 報告事項

- 1 平成21年度入学者選抜個別学力検査（前期日程）について

3月3日（火）

#### 審議事項

- 1 財務部職員の不祥事について
- 2 平成21年度入学者選抜個別学力検査（前期日程）の解答用紙の紛失について

3月9日（月）

#### 審議事項

- 1 学内諸規則等の一部改正について
  - (1) 国立大学法人弘前大学管理運営規則の一部改正
  - (2) 国立大学法人弘前大学学長候補者選考規程等の廃止
  - (3) 国立大学法人弘前大学の学内規則等の区分及び制定改廃の手続き等に関する規程の一部改正
  - (4) 国立大学法人弘前大学における教員の任期に関する規程の一部改正
  - (5) 国立大学法人弘前大学職員就業規則等の一部改正
  - (6) 国立大学法人弘前大学職員の勤務時間、休暇等に関する規程の一部改正
  - (7) 国立大学法人弘前大学職員給与規程等の一部改正
  - (8) 弘前大学北日本新エネルギー研究センター規程等の制定
  - (9) 弘前大学白神自然観察園規程等の制定
- 2 国立大学法人弘前大学平成21年度の業務運営に関する計画（年度計画）（案）について
- 3 平成20年度組織評価の評価結果（案）について
- 4 平成20年度実施に係る教員業績評価及び組織評価におけるインセンティブについて

#### 報告事項

- 1 平成20年度内部監査の結果について
- 2 国立大学法人弘前大学学長選考会議規程等について
- 3 国立大学法人弘前大学の中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果（原案）について
- 4 医学部附属病院における公的研究費の不正使用等に関する調査報告について
- 5 社団法人国立大学協会第15回通常総会について
- 6 知的財産創出本部活動状況について
- 7 平成21年度文部科学省産学官連携コーディネーター支援機関選考結果について

- 
- 8 産学官連携拠点の形成支援について
  - 9 弘前大学東京事務所長の変更について

3月16日（月）

審議事項

- 1 学内諸規則等の一部改正等について
  - (1) 弘前大学学則の一部改正
  - (2) 弘前大学大学院学則の一部改正
  - (3) 弘前大学教育学部規程の一部改正
  - (4) 弘前大学大学院教育学研究科規程の一部改正
  - (5) 弘前大学大学院理工学研究科規程の一部改正
  - (6) 弘前大学農学生命科学部規程の一部改正
  - (7) 弘前大学大学院農学生命科学研究科規程の一部改正
  - (8) 弘前大学農学生命科学部長候補者選考規程の一部改正
  - (9) 国立大学法人弘前大学職員安全衛生管理規程等の一部改正
  - (10) 弘前大学教員免許状更新講習実施規程の制定
- 2 中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果（原案）の意見申立について
- 3 平成21年度弘前大学予算実施計画（案）について
- 4 事務組織（学術情報部）の改革について
- 5 国立大学法人弘前大学特別顧問に関する要項（案）について

3月23日（月）

審議事項

- 1 学内諸規則等の一部改正等について
  - (1) 国立大学法人弘前大学管理運営規則の一部改正
  - (2) 国立大学法人弘前大学学長候補者選考規程等の廃止
  - (3) 国立大学法人弘前大学学長候補者選考規程施行細則の廃止
  - (4) 国立大学法人弘前大学学内規則等の区分及び制定改廃の手續等に関する規程の一部改正
  - (5) 国立大学法人弘前大学における教員の任期に関する規程の一部改正
  - (6) 国立大学法人弘前大学職員就業規則等の一部改正
  - (7) 国立大学法人弘前大学職員給与規程等の一部改正
  - (8) 弘前大学北日本新エネルギー研究センター規程等の制定
  - (9) 弘前大学白神自然観察園規程等の制定
- 2 国立大学法人弘前大学平成21年度の業務運営に関する計画（年度計画）（案）について
- 3 平成21年度弘前大学予算実施計画（案）について
- 4 弘前大学（文京町）インテリジェントビル（仮称）の名称について

報告事項

- 1 平成21年度大学院定員充足率（見込み）の状況について
- 2 平成21年度弘前大学内地研究員選考結果について

3月30日（月）

審議事項

- 1 学内諸規程の一部改正について
    - (1) 国立大学法人弘前大学科学研究費補助金経理事務取扱規程の一部改正
    - (2) 国立大学法人弘前大学会計内部監査規程の一部改正
    - (3) 国立大学法人弘前大学旅費規程の一部改正
    - (4) 弘前大学医学部附属病院長候補者選考規程の一部改正
  - 2 組織評価結果に係る申立てについて
  - 3 弘前大学危機管理基本マニュアル（案）について
  - 4 平成21年度科学研究費補助金申請の基本方針に基づく経費のインセンティブの配分基準（案）について
-



---

報告事項

- 1 中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果について
- 2 平成21年度弘前大学学術研究奨励基金による The 1st Hirosaki University International Symposium 助成事業について
- 3 弘大60周年記念第1回研究テーマ募集事業について

▼教育研究評議会

3月10日(火)

審議事項

- 1 (追加議題) 教員の懲戒について
- 2 (追加議題) 調査委員会の設置について
- 3 学内諸規則等の一部改正等について
  - (1) 国立大学法人弘前大学管理運営規則の一部改正
  - (2) 国立大学法人弘前大学学長候補者選考規程等の廃止
  - (3) 国立大学法人弘前大学の学内規則等の区分及び制定改廃の手續等に関する規程の一部改正
  - (4) 国立大学法人弘前大学における教員の任期に関する規程の一部改正
  - (5) 弘前大学学則の一部改正
  - (6) 弘前大学大学院学則の一部改正
  - (7) 弘前大学教育学部規程の一部改正
  - (8) 弘前大学大学院教育学研究科規程の一部改正
  - (9) 弘前大学大学院理工学研究科規程の一部改正
  - (10) 弘前大学農学生命科学部規程の一部改正
  - (11) 弘前大学大学院農学生命科学研究科規程の一部改正
  - (12) 弘前大学北日本新エネルギー研究センター規程等の制定
  - (13) 弘前大学白神自然観察園規程等の制定
- 4 (追加議題) 国立大学法人弘前大学平成21年度の業務運営に関する計画(年度計画)(案)について
- 5 北日本新エネルギー研究センター教員の選考について
- 6 学内共同教育研究施設長候補者の推薦について
  - (1) アイソトープ総合実験室長候補者の推薦
  - (2) 白神自然観察園長候補者の推薦
- 7 学長選考会議委員の選出について
- 8 人事苦情処理室室員の推薦について

報告事項

- 1 教員の人事について
    - (1) 教員の採用・昇任
  - 2 国立大学法人弘前大学職員就業規則等の一部改正について
  - 3 平成21年度入学者選抜個別学力検査の実施について
  - 4 弘前大学特別研究員の選考結果について
  - 5 平成21年度グローバルCOEプログラムの申請状況について
  - 6 平成21年度科学技術振興調整費申請状況について
  - 7 委員会報告
    - (1) 21世紀教育センター運営委員会 (2/19)
    - (2) 緊急教育改善委員会・学士課程教育協議会合同会議 (2/10)
    - (3) 教育・学生委員会 (2/20)
    - (4) 研究・産学連携委員会 (2/19)
  - 8 その他
-

---

▼教育・学生委員会

3月25日(水)

議 題

1. 弘前大学全学教員養成担当実施委員会申合せの一部改正について
2. 全学学芸員課程委員会申合せの一部改正について
3. 弘前大学学生会館規程の一部改正について
4. 弘前大学深浦ハウス規程の一部改正について
5. 弘前大学授業料等免除及び徴収猶予に関する規程の一部改正について
6. 弘前大学入学料免除及び徴収猶予に関する規程の一部改正について
7. 弘前大学授業料免除選考基準の一部改正について
8. 弘前大学入学料免除選考基準の一部改正について
9. 弘前大学授業料免除選考基準についての申合せの一部改正について
10. 弘前大学入学料免除選考基準についての申合せの一部改正について
11. 学生の海外旅行の取扱いについての一部改正について
12. 弘前大学学生表彰実施要項の一部改正について
13. 「学園だより」への広告掲載についての申し合わせの一部改正について
14. 大学院第一種奨学金返還免除候補者推薦に係る選考等取扱要領の一部改正について
15. 日本学生支援機構大学院第一種奨学金返還免除候補者選考に関する申合せの一部改正について
16. 弘前大学日本学生支援機構奨学生推薦選考基準の一部改正について
17. 弘前大学日本学生支援機構大学院奨学生推薦選考申合せの一部改正について
18. その他

報告事項

1. 学生担任制度の実施状況調査について
2. 課外活動団体リーダー研修会について
3. 学生表彰の実施について
4. 平成20年度学生ボランティア活動助成報告について
5. その他

▼21世紀教育センター運営委員会

3月26日(木)

報告事項

- 1 センター長報告
- 2 専門委員会報告
  - (1) 教務専門委員会
  - (2) 21世紀教育センター編集委員会
- 3 教育・学生委員会報告
- 4 科目主任会報告
- 5 その他の報告

審議事項

- 1 弘前大学の規則等見直しに伴う21世紀教育センター諸規程等の一部改正について
- 2 平成21年度学外非常勤講師資格審査について
- 3 平成21年度非常勤講師による授業計画の変更について
- 4 平成21年度前期開講時の対応について
- 5 国際交流科目の取扱いについて
- 6 その他

# 人 事 異 動

## 新任教授紹介



保健学研究科

イシカワ アキラ

石川 玲(専攻:理学療法学)

石川 保健学研究科准教授が、平成21年3月1日付けで、同研究科教授に発令されました。

### [採用]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
21.3.1		川崎 通夫	准教授(農生)
21.3.1		木村 秀崇	助教(病)
21.3.1		城田 農	助教(理工)
21.3.4		檀上 和真	助教(医)

### [昇任]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
21.3.1	准教授(保)	石川 玲	教授(保)
21.3.1	講師(病)	古郡 規雄	准教授(医)
21.3.1	助教(医)	菊池 淳宏	講師(病)

### [復職]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
21.3.5	助教(医)	高橋 一平	

### [育児休業]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
21.3.3	臨床検査技師(病)	成田 優子	平成21年10月31日まで
21.3.6	看護師(病・看)	森本 尚子	平成22年3月31日まで
21.3.8	看護師(病・看)	西村 志津恵	平成22年3月31日まで
21.3.23	主任(財・契)	山田 智子	平成22年4月16日まで

### [離職]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
21.3.4	助教(医)	檀上 和真	退職 [平成21年3月3日限り任期満了]
21.3.15	助教(医)	三浦 淳	退職
21.3.31	法人内部監査室室長補佐	笹森 守	定年
21.3.31	課長(総・人)	児玉 仁	定年
21.3.31	課長補佐(職員グループ)(総・人)	菊池 誠	定年
21.3.31	課長補佐(管理グループ)(財・財管)	相馬 好昭	定年
21.3.31	課長補佐(教務グループ)(学・教)	今 光 雄	定年

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
21.3.31	部長(施設)	市川 三男	定年
21.3.31	部長(学情)	諏訪田 義美	定年
21.3.31	課長(学情・研)	長内 登	定年
21.3.31	事務長補佐(附属学校グループ)(教育)	菊池 良一	定年
21.3.31	事務長(医)	瀧川 明伸	定年
21.3.31	総務グループ係長(理工)	長内 敏幸	定年
21.3.31	総務グループ主任(理工)	工藤 靖宏	定年
21.3.31	事務長(農生)	古川 文男	定年
21.3.31	事務部長(病)	佐藤 優	定年
21.3.31	検査部事務主任(病)	田村 美代子	定年
21.3.31	副臨床検査技師長(医療支援センター)(病)	中田 伸一	定年
21.3.31	看護師長(病・看)	千葉 由起子	定年
21.3.31	副看護師長(病・看)	成田 静子	定年
21.3.31	副看護師長(病・看)	小嶋 由子	定年
21.3.31	看護師(病・看)	相馬 きぬ子	定年
21.3.31	看護師(病・看)	伊藤 純子	定年
21.3.31	看護師(病・看)	櫻庭 純子	定年
21.3.31	看護師(病・看)	小金澤 貴美子	定年
21.3.31	教授(理工)	雨森 道紘	定年
21.3.31	准教授(理工)	道上 宗巳	定年
21.3.31	准教授(理工)	中束 克美	定年
21.3.31	教授(農生)	高橋 秀直	定年
21.3.31	教授(農生)	宇野 忠義	定年
21.3.31	教授(農生)	小原 良孝	定年
21.3.31	准教授(農生)	浅田 武典	定年
21.3.31	准教授(生涯学習教育研究センター)	菅 世智子	定年
21.3.31	教授(保健管理センター)	佐々木 大輔	定年
21.3.31	教授(人文)	村田 俊一	定年
21.3.31	教授(教育)	伊藤 武樹	定年
21.3.31	教授(教育)	北田 俊之	定年
21.3.31	教授(医)	加地 隆	定年
21.3.31	教授(医)	工藤 剛	定年
21.3.31	教授(保)	三浦 秀春	定年
21.3.31	教諭(附特)	葛西 雄太	退職 [平成21年3月31日限り任期満了]
21.3.31	理事	小川 清四郎	退職
21.3.31	部長(学務)	和田 公利	退職
21.3.31	課長(財・財管)	谷口 潤	退職
21.3.31	課長(施・整)	小野寺 公夫	退職
21.3.31	課長(学情・情)	安達 雄一	退職
21.3.31	課長(病・総)	初見 定俊	退職
21.3.31	契約グループ係長(財・契)	橋本 美佐子	退職
21.3.31	一般職員(アイトープ総合実験室技術専門職員)	佐山 洋	退職

発令 年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
21.3.31	生活支援グループ係長(学・学)	澤田 祐子	辞職
21.3.31	室長補佐(本町地区)(施)	野崎 勝利	辞職
21.3.31	准教授(人文)	鈴木 淳	辞職
21.3.31	教授(教育)	吉田 孝	辞職
21.3.31	准教授(教育)	釜崎 太	辞職
21.3.31	准教授(教育)	山田 秀和	辞職
21.3.31	教諭(附幼)	兼平 名奈子	辞職
21.3.31	教頭(附小)	平野 祐一	辞職
21.3.31	教諭(附小)	西山 のぞみ	辞職
21.3.31	教諭(附小)	佐藤 一光	辞職
21.3.31	教頭(附中)	今 牧 人	辞職
21.3.31	教諭(附中)	奈良 之弘	辞職
21.3.31	教諭(附中)	水島 英盛	辞職
21.3.31	教諭(附中)	倉橋 朋秀	辞職
21.3.31	教諭(附特)	中 村 修	辞職
21.3.31	教諭(附特)	工藤 信也	辞職
21.3.31	教諭(附特)	鎌田 めぐみ	辞職
21.3.31	教諭(附特)	山口 紀子	辞職
21.3.31	助教(医)	安達 淳治	辞職
21.3.31	教授(医)	立石 智則	辞職
21.3.31	講師(医)	楠美 智巳	辞職
21.3.31	助教(医)	木村 正臣	辞職
21.3.31	助教(医)	三上 達也	辞職
21.3.31	助手(医)	山口 公平	辞職
21.3.31	助手(医)	滝吉 典子	辞職
21.3.31	准教授(保)	武田 春美	辞職
21.3.31	助手(保)	工藤 恵	辞職
21.3.31	助手(保)	石岡 薫	辞職
21.3.31	一般職員(保)	齋藤 郁	辞職
21.3.31	一般職員(理工)	小熊 麗子	辞職
21.3.31	講師(病)	栗林 理人	辞職
21.3.31	助教(病)	北川 理映子	辞職
21.3.31	助教(病)	柴田 滋	辞職
21.3.31	助教(病)	菊池 明	辞職
21.3.31	助教(病)	池永 五月	辞職
21.3.31	助教(病)	二井 一則	辞職
21.3.31	助教(病)	対馬 史泰	辞職
21.3.31	助教(病)	馬崎 潔	辞職
21.3.31	助教(病)	奈良岡 征都	辞職
21.3.31	助教(病)	奈良 昌樹	辞職
21.3.31	助教(病)	熊坂 隆一郎	辞職
21.3.31	一般職員(病・経)	関 寛子	辞職

発令 年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
21.3.31	看護師(病・看)	三浦 和代	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	溝江 みよ子	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	木村 千尋	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	小池 祥太郎	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	伊藤 さおり	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	谷川原 みゆき	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	田名邊 聡子	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	下山 明子	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	工藤 聡子	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	澤向 牧子	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	加藤 桃子	辞職
21.3.31	助産師(病・看)	工藤 優子	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	大場 香織	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	櫻井 若菜	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	小笠原 朋子	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	速水 りか子	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	長内 明子	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	寺田 希	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	中村 秀悦	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	井上 僚子	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	中田 陽子	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	佐々木 玲奈	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	寺田 早織	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	成田 真里子	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	三浦 萌美	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	餅田 佳奈美	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	齋藤 真結子	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	櫻庭 千詠子	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	鳥谷峯 絵里子	辞職
21.3.31	助産師(病・看)	高橋 麻紗子	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	石田 衣里	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	工藤 雅子	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	福士 尚美	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	小野 江梨花	辞職
21.3.31	看護師(病・看)	千葉 聡	辞職

---

## ■ 主要日誌

- 3月2日 役員会
- 3日 白神自然観察園設置基準委員会  
北日本新エネルギー研究センター研究方針検討部会  
北日本新エネルギー研究センター設置準備委員会  
GPワーキング
- 5日 (全学)入学者選抜選考委員会(前期日程・私費外国人留学生)
- 6日 合格者発表(前期日程・私費外国人留学生)  
全学教員養成担当実施委員会
- 9日 役員会
- 10日 運営会議  
中期目標・中期計画策定会議  
教育研究評議会  
緊急教育改善委員会・学士課程教育協議会合同会議
- 12日 個別学力検査(後期日程)
- 13日 入学手続(前期日程・私費・院・編入学)
- 16日 弘前大学表彰  
役員会
- 17日 経営協議会  
経営協議会・教育研究評議会合同会議
- 19日 平成20年度弘前大学永年勤続者表彰式
- 20日 (全学)入学者選抜選考委員会  
合格者発表(後期日程)
- 23日 役員会
- 24日 学位記授与式
- 25日 教育・学生委員会
- 27日 入学手続(後期日程)
- 30日 役員会
- 31日 定年及び勸奨退職者辞令交付

---

## 学内規則

(平成21年3月16日制定)

○弘前大学教員免許状更新講習実施規程

(平成21年3月23日制定)

○国立大学法人弘前大学学長候補者選考規程等を廃止する規程

○国立大学法人弘前大学学長候補者選考規程施行細則を廃止する細則

○弘前大学北日本新エネルギー研究センター規程

○弘前大学北日本新エネルギー研究センター運営委員会規程

○弘前大学白神自然観察園規程

○弘前大学白神自然観察園運営委員会内規

(平成21年3月9日改正)

○国立大学法人弘前大学職員の勤務時間、休暇等に関する規程

労働基準法第41条第2号に定めている管理又は監督の地位にある者について、明確に整備するため、この規程の一部を改正した。

(平成21年3月16日改正)

○弘前大学学則

医学部医学科入学定員増のため、この規則の一部を改正した。

○弘前大学大学院学則

医学研究科の入学定員を5名減らし50名とするため、この規則の一部を改正した。

○弘前大学教育学部規程

カリキュラムの整備及び充実のため、この規程の一部を改正した。

○弘前大学教育学研究科規程

カリキュラムの整備及び充実のため、この規程の一部を改正した。

○弘前大学理工学研究科規程

博士前期課程及び博士後期課程における担当教員の増による授業科目の追加等カリキュラムの充実を図るため、この規程の一部を改正した。

○弘前大学農学生命科学部規程

カリキュラムの整備を図るため、この規程の一部を改正した。

○弘前大学農学生命科学研究科規程

カリキュラムの整備を図るため、この規程の一部を改正した。

○弘前大学農学生命科学部長候補者選考規程

農学生命科学部長の連続する再任を制限するため、この規程の一部を改正した。

(平成21年3月23日改正)

○国立大学法人弘前大学管理運営規則

以下の理由により、この規則の一部を改正した。

①本学に北日本新エネルギー研究センター及び白神自然観察園を設置するため。



---

②国立大学法人弘前大学学長候補者選考規程に定めがあった学長の任期を本規則に定めるため。

③学長選考等に関し必要な事項を新たに学長選考会議議長が定めることとするため。

#### ○国立大学法人弘前大学の学内規則等の区分及び制定改廃の手続等に関する規程

学長選考会議議長が定める規則等についての取扱いを規定するため、この規程の一部を改正した。

#### ○国立大学法人弘前大学における教員の任期に関する規程

本学に北日本新エネルギーセンター及び白神自然観察園を設置するため、この規程の一部を改正した。

#### ○国立大学法人弘前大学職員就業規則

以下の理由により、この規則の一部を改正した。

①一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する法律の一部改正に伴い、職員の勤務時間を短縮するため。

②裁判員の参加する刑事裁判に関する法律（平成16年5月28日法律第63号）の施行に伴い、職員の特別休暇について所要の改正を行うため。

③労働基準法41条第2号に定めている管理又は監督の地位にある者の勤務時間等の適用除外について、整備するため。

#### ○国立大学法人弘前大学契約職員就業規則

以下の理由により、この規則の一部を改正した。

①職員の勤務時間を短縮することに伴い、所要の改正を行うため。

②裁判員の参加する刑事裁判に関する法律（平成16年5月28日法律第63号）の施行に伴い、職員の特別休暇について所要の改正を行うため。

#### ○国立大学法人弘前大学パートタイム職員就業規則

以下の理由により、この規則の一部を改正した。

①職員の勤務時間を短縮することに伴い、所要の改正を行うため。

②裁判員の参加する刑事裁判に関する法律（平成16年5月28日法律第63号）の施行に伴い、職員の特別休暇について所要の改正を行うため。

#### ○国立大学法人弘前大学職員給与規程

以下の理由により、この規則の一部を改正した。

①「教員免許状更新講習支援室」等の設置に伴い、同室長等を職務付加手当の支給対象職種とするため。

②教員免許状更新講習の講師に対する手当を新設するため。

③人事院規則9-49（地域手当）の一部改正に伴い、国家公務員に準じて本学職員に対する地域手当の支給割合を改定するため。

#### ○国立大学法人弘前大学契約職員等給与規程

職員の勤務時間が短縮されることに伴い、所要の改正を行うため、この規程の一部を改正した。

（平成21年3月27日改正）

#### ○国立大学法人弘前大学特任教員給与細則

一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する法律の一部改正に伴い、職員の勤務時間を短縮するため。

---

---

(平成21年3月30日改正)

○国立大学法人弘前大学科学研究費補助金経理事務取扱規程

以下の理由により、この規程の一部を改正した。

- ①学内の会計規則等との整合性を図るため。
- ②科学研究費補助金ルール9の変更に対応するため。

○国立大学法人弘前大学旅費規程

以下の理由により、この規程の一部を改正した。

- ①旅費業務ルールの変更に対応するため。
- ②様式の統一化により業務の効率化を図るため。

○国立大学法人弘前大会計機関等の事務及び職位等に関する規程

教員発注権限の見直しを行うため、この規程の一部を改正した

○弘前大学医学部附属病院長候補者選考規程

候補者の資格及び予備選挙の選挙資格者に病院長を追加するため、この規程の一部を改正した。

○国立大学法人弘前大学寄附講座及び寄附研究部門規程

寄附講座等の構成員に国立大学法人弘前大学職員就業規則第3条第2項に定める教授又は准教授を含めることができるようにするため、この規程の一部を改正した。

弘前大学学報第60号

弘前大学総務部総務課  
036-8560 弘前市文京町1  
電話 (0172)36-2111